

## いまがわかる

## ニュースあれこれ



## 世界経済「著しく減速」と予測

### 世界銀行 2022年の成長率

世界銀行は最新の経済見通しを11日に発表し、2022年の世界全体の成長率が、21年の前年比5.5%から同4.1%へと「著しく減速する」と予測しました。

新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の急速な広がりや物価上昇の影響などを受け、新興国・途上国を中心に急激に悪くなるとみえています。日本は22年は改善しますが、来年には減速する見通しです。



世界銀行 国連の専門機関の一つ。途上国の貧困を減らしたり、開発を支援したりするために必要なお金を貸し出すなどの役割があります。



## 「地獄の門」の炎を消せと命令

### トルクメニスタン大統領 観光より資源



燃え続ける「地獄の門」＝2014年 AFP時事

「地獄の門」の炎を消せ――。中央アジア・トルクメニスタンの大統領が、国内の砂漠で半世紀にわたって燃え続けている天然ガスの火を消すよう命じました。

直径約60メートル、深さ約20メートルの穴からふき出す天然ガスが燃え、赤々とした炎が上がっています。見た目から「地獄の門」と呼ばれる観光地ですが、大統領は貴重な資源をただ燃やすのはむだだと強調し、有効利用を求めました。

日付は現地時間。記事の一部は朝日新聞社の提供です

## 今年おすすめの旅行先

### 地域部門・世界6位



名湯として名高い道後温泉  
＝愛媛県観光物産協会提供



「日本のウユニ塩湖」と呼ばれる  
父母ヶ浜＝香川県



「こんびらさん」で親しまれる  
金刀比羅宮の御本宮。参道から  
奥社までは1368段の石段が続き  
ます＝香川県



目の前に瀬戸内海が広がるJR下灘駅  
＝愛媛県観光物産協会提供



ダイナミックな鳴門のうず潮＝  
徳島県・徳島県観光協会提供



「仁淀ブルー」として有名になった  
仁淀川の支流にある「にこ淵」＝仁  
淀ブルー観光協会提供



桂浜に立つ坂本龍馬像＝高知県  
観光コンベンション協会提供



祖谷溪のシンボルの小便小僧＝  
徳島県・徳島県観光協会提供

「天気の良い夕暮れ時には、若人といっしょになりたくなる。漆原さんの言葉に、夕暮れ近くに行ってみると、寒い中、大勢の人でにぎわっていました。取材日は風が強くて、水面に波が立ってしまいましたが、美しい夕焼けが見られました。

下灘駅は、伊予市にあるJR

ロンリープラネットのサイトでは、「あまり知られていない日本の宝」として、四国遍路や徳島県の祖谷溪などが紹介されています。四国ツーリズム創造機構は、豊かな自然の美しさや88の寺院をめぐめる四国遍路のお接待文化などが評価されたとみえています。見どころが、いっしょの四国。おすすめスポットを創造機構本部長の漆原学さんに聞くと「インスタ映えするスポットとしては、香川県の父母ヶ浜、愛媛県は海に近い駅として有名な下灘駅、高知県は『仁淀ブルー』として注目をされている仁淀川、徳島県はダイナミックな鳴門のうず潮でしよう」と開口一番に挙げてくれました。

## 「あまり知られていない日本の宝」／豊かな海・山・川、お遍路の接待文化も

四国の魅力について、漆原さんは「コンパクトにまとめた中に、豊かな海も山も川もあり、温泉やさまざまなレジャーも楽しめます。いろいろなものがつまっているのが一番の魅力では。昔からのお遍路さんでつちかかった接待文化で、旅人にお茶やミカンをプレゼントしたりします。さぬきうどん打ちや藍染め、カツオのわら焼き、砥部焼など各県の伝統文化を体験してみたい」と話していました。

大迫力の鳴門のうず潮は、鳴門市と淡路島の間にある鳴門海峡で見られます。世界3大潮流の一つとされ、四国観光の目玉ともいわれます。春と秋の大潮時に最大となり、潮流が時速20キロ、最大直径20メートルにおよぶうず潮もあります。



◆傑作選◆  
泉 昭二



おたより  
送ってね

感想は、メール（asasho@asagaku.co.jp）か郵便（〒104・8433朝日小学生新聞）で、「ジャンケンポン」係まで。名前、〒住所、電話番号、学年を忘れずに。

朝日小学生新聞  
デジタル for School

情報活用能力、言語能力を育む  
ICT教育を加速する  
クラウド型サービス

自治体・  
教育関係者の  
みなさまへ

朝日小学生新聞 朝日中高生新聞  
デジタル for School

- GIGAスクール、ICT教育を後押し
- わかりやすいニュース
- いつでも・誰でも・どこでも読める
- データベースから記事検索
- 時事ワークシート付き
- 一斉学習、個別学習、協働学習に対応
- 調べ学習、探究学習に最適



お問い合わせ 朝日小学生新聞社デジタルコンテンツ部

メール digital@asagaku.co.jp 電話 03-3545-2390（土日祝除く、午前10時～午後5時）

資料請求、無料体験受付中。詳細はサービスサイトをご覧ください  
在宅勤務体制の為、サービスサイトのお問い合わせフォーム、メールのご連絡がスムーズです

